

診療情報提供書（MRI検査依頼書）

記入していただき所沢中央病院へFAXをお願いいたします。
FAX 04-2991-4655

医療法人社団和風会 所沢中央病院

依頼元医療機関名

担当 先生御侍史

依頼医師名

予約日時 年 月 日（曜日） 午前 ・ 午後 時 分

フリガナ：	生年月日：
患者氏名： 様（男・女）	年 月 日
住所：	電話番号：
臨床診断・現病歴（必須）	
検査目的（必須・詳細に記入お願いいたします）	

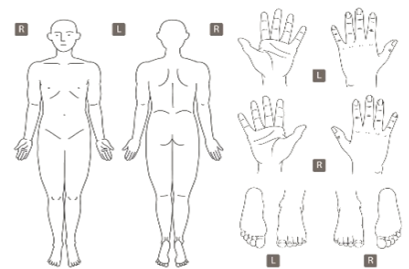
MRI検査 ☐ 単純のみ ☐ 単純+造影

・造影検査は、造影剤使用検査問診票を記載ください。また、腎機能(血清クレアチニン値)を含む
3ヶ月以内の血液データがあれば添付してください。尚、透析中、eGFRが30以下は造影検査不可となります。

※検査時間の都合上、撮影検査部位は1部位のみ選択となります。ご了承ください。

- | | | | |
|-----------------|-----------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|
| 頭部 | ☐ 脳（MRA含む） | ☐ 脳（MRA不要） | ☐ 副鼻腔 |
| 脊椎 | ☐ 頸椎 | ☐ 胸椎 | ☐ 腰椎 |
| 頸部 | ☐ 頸部 | | |
| 胸部 | ☐ 縦隔 | | |
| 腹部 | ☐ 肝臓 | ☐ MRCP | ☐ 脾臓 |
| 骨盤 | ☐ 前立腺 | ☐ 子宮・卵巣 | ☐ 膀胱 |
| 四肢 | ☐ 肩関節 | ☐ 肘関節 | ☐ 手関節 |
| (みぎ・ひだり) | ☐ 膝関節 | ☐ 足関節 | ☐ 足趾 |
| 大血管（非造影） | ☐ 胸部MRA | ☐ 腹部MRA | ☐ 腎動脈MRA |
| 骨・軟部腫瘍 | ☐ 部位（ ） | | ☐ 下肢血管MRA |
| その他の部位 | ☐ 部位（ ） | | |

*必要であればシェーマを活用ください



【検査を安全に施行するため必ずご確認ください】（無・有・有だが検査可能に○を付けてください）

①禁忌：以下の医療機器が体内にある方は当院でMRI検査を受けることが出来ません。	
☐ ・心臓ペースメーカー・埋込型除細動器（ICD）・人工内耳・人工耳小骨・神経刺激装置・脳深部刺激装置 ☐ ・骨成長刺激装置・可動型義眼・30年以上前の脳動脈クリップ	無 ・ 有
②注意：MRI検査が行えない可能性があります。事前に材質等がMRI対応かご確認ください。	
☐ ・手術による骨固定具や人工関節・脳動脈クリップ・内視鏡クリップ・歯科用インプラント・マグネット義歯・金属コイル ☐ ・ステント・シャント・IVCフィルタ・クランプ・子宮内避妊具・子宮脱リング・歯列矯正ワイヤー・持続血糖測定器 ☐ ・刺青（やけどの可能性あり）・金属加工従事者・その他体内金属など	無 ・ 有 ・ 有だが検査可能
※当院にて検査不可と判断した場合は中止とさせていただきます。あらかじめご了承ください。	

*右記をご確認いただき、チェックをお願いします ☐ 妊娠の可能性がない ☐ 授乳中ではない

画像データのお渡しはDVD-Rとさせていただきます。

☐ 読影レポート不要（不要の場合のみチェックしてください）

外部委託MRI検査予約表および検査説明

フリガナ			生年月日	年	月	日
患者氏名			性別	男	・	女
検査日時	年		月		日	
	時		分			
検査部位	単純 ・ 造影		依頼元施設名		医師名	

MRI検査とは

- ☆ 放射線を使用せず、強力な磁石を利用して身体の断面を撮影する検査です。
- ☆ 検査時間は撮影部位や造影の有無により異なります。
単純撮影 15～30分程度 造影検査 30～45分程度

検査当日

☆単純検査と造影検査で来院時間が異なります。

単純検査 予約時間の30分前までに病院受付にお越しください。

造影検査 予約時間の60分前までに病院受付にお越しください。

※ 造影検査の場合は腎機能の確認が必要なため、採血を行い腎機能を確認する場合があります。
 確認に時間がかかりますので早めに病院へお越し頂いております。

- ☆撮影部位によって着替えて頂く場合があります。更衣しやすい服装でおこしください。
- ☆検査室に入る前に安全確認チェックリストを書いて頂きます。眼鏡は検査室内に置く場所がありますので直前まで着用ください。

【注意事項】

- ☆ 下記に該当する方は検査を受けられない事があります。必ず事前に担当医にお申し出ください。

・心臓ペースメーカー・埋め込み型除細動器（ICD）・人口内耳・人工耳小骨・可動型義眼
 ・神経刺激装置・骨成長刺激装置・歯科矯正ワイヤー・歯科インプラント・手術クリップ
 ・人工関節・人工骨頭・骨固定釘・金属コイル・ステント・心臓人工弁・シャント・IVCフィルタ
 ・マグネット義歯・内視鏡クリップ・子宮内避妊具・子宮脱リング・ネイル（ジェル、マグネット）
 ・増毛パウダー（ミリオンヘアなど）・アートメイク・刺青・その他体内金属

- ☆ 機器の故障、安全確保のため金属や電子機器、貼り薬などは検査室に持ち込めません。
 更衣室のロッカーに入れて頂くか、なるべく身に着けずにお越しください。

（例）・スマホ・鍵・財布・磁気カード・ホッカイロ・ライター・万歩計・湿布・貼り薬
 ・カラーコンタクトレンズ・補聴器・入れ歯・腕時計・ベルト・ヘアピン・ウィッグ・小銭
 ・アクセサリ・持続血糖モニタ（リブレ）インスリンポンプ・グルコースモニタ

- ☆ 万一持ち込みによる故障や損傷が生じた場合、当院では一切保証いたしかねます。

- ☆ 妊娠中または妊娠の可能性がある場合は事前にお申し出ください。

- ☆腹部検査は午前中検査の場合は朝食、午後検査の場合は昼食を摂らないでください。

- ☆救急患者受け入れ等のため、検査開始が遅れる場合があります。予めご了承ください。

- ☆検査のキャンセルや検査時間に来院出来ない場合は、早めに下記にご連絡ください。

医療法人社団 和風会 所沢中央病院

TEL:04-2994-1265（代表）

様

検査項目

☐ MRI造影検査

① 今までに造影検査を受けられたことがありますか？

なし

あり

⇒ ①で"あり"と答えた方

② 造影検査中、検査後（１週間以内）に気分不快、蕁麻疹など何か変わった事がありましたか？ また症状が出た時の検査は何の検査でしたか？

なし

あり

⇒ ②で"あり"と答えた方

発生状況

症状

何の検査でしたか

③ 気管支喘息といわれたことがありますか？

なし

あり

⇒ ③で“あり”と答えた方 (☐ にチェックしてください)

☐5年以上症状なし ☐治療中で症状が落ち着いている ☐治療中だが症状が落ち着いていない ☐症状があり治療もしていない

④ アレルギー疾患はありますか？

なし

あり

⇒ ④で"あり"と答えた方

アレルギーの種類

⑤ 甲状腺、心臓、肝臓、腎臓（透析含む）に病気がありますか？

なし

あり

⇒ ⑤で"あり"と答えた方

病気の種類

⑥ ヨード過敏症と言われたことはありますか？【MRIの場合問診不要】

なし

あり

⑦ガドリニウム過敏症と言われたことはありますか？ 【CTの場合問診不要】

なし

あり

⑦ 糖尿病薬の服用がありますか？ 【MRIの場合問診不要】

なし

あり

⇒ ⑦で“あり”と答えた方で内服を服用されている方

藥劑名称

※ CT造影検査の場合

ビグアナイド系糖尿病薬は検査日を含め
前後2日間、計5日間休薬してください

⑧ 身長、体重を教えてください。 【身長 cm】 【体重 kg】

※問診担当者へ： 上記の確認事項にチェック漏れはありませんか？ ☐ はい、確認しました

問診取得日【 年 月 日 】 部署【 外部委託検査 】 担当者名【 】

MRI造影検査をお受けになる患者さま

造影検査とは

MRI造影検査ではガドリニウム造影剤を使用します。

造影剤を静脈から注入することで、通常では描出困難な病変や、臓器や血管を明確に描出でき正確な診断が可能となります。造影検査は診断上の必要があり、医師が安全に出来ると判断された場合にかぎり施行いたします。

造影剤の使用について

特定の病気や体質で副作用が生じやすい事や、病気が悪化したりする場合があります。

以下に当てはまる方は申告してください。

造影剤使用不可の方

- ・ガドリニウム過敏症
- ・重篤な腎機能障害

造影剤使用不可または慎重投与の方

- ・ガドリニウム造影剤による副作用歴がある
- ・重篤な心臓、肝臓、腎臓の障害
- ・気管支喘息 ・てんかん・痙攣の既往がある

副作用について

造影剤は体質や体調により副作用が発生する場合があります。以前に造影剤の使用歴があり副作用がなかった方でも同様におこる可能性があります。

軽い副作用 確率1～2 % (約100人につき1～2人程度)

【症状】 ・吐き気・動悸・頭痛・かゆみ・発疹・悪心・蕁麻疹など

重い副作用 確率 約0.01～0.05 % (約2000～10000人につき1人程度)

【症状】 ・軽度呼吸困難・意識障害・血圧低下・顔面浮腫・広範囲蕁麻疹など

重篤な副作用 確率約0.001～0.005 % (約2万～10万人につき1人程度)

【症状】 ・アナフラキシーショック・高度呼吸困難・咽頭浮腫・意識障害・心停止

造影検査後について

- ・造影後は24時間以内に97%が尿として体内から排泄されます。
- ・特に水分制限のない方はいつもより水分を多めに取るようにして下さい。
- ・検査後1週間以内に頭痛・発疹・かゆみ・悪心・全身倦怠感などを感じた時は遅発性副作用の可能性がありますので病院に連絡し受診の必要性を確認ください。

副作用の対策について

検査中は技師や看護師が患者様の状態を常に監視しています。具合がわるくなったり異変がある場合はすぐに申し出てください。アレルギー症状（疑いも含む）が出現した場合は検査を中断し、医師の判断で必要と認められる処置を実施いたします。その場合は処置及びそれまでに使用した薬品、材料については通常の保険診療にて行われます事をご了承ください。